

信州大学医学部附属病院 脳神経外科科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年3月5日

「Flow Diverter を用いた脳動脈瘤治療の効果と安全性に関する多施設共同登録研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4666
研究課題名	Flow Diverter を用いた脳動脈瘤治療の効果と安全性に関する多施設共同登録研究
所属(診療科等)	脳血管内治療センター
研究責任者(職名)	小山淳一(センター長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日
研究の意義、目的	脳動脈瘤の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、Flow Diverter (Pipeline Flex) を用いた血管内治療の効果および安全性を評価し、より安全な治療法を確立することを目的とした研究で、社会に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2016年7月1日から2018年12月31日の期間に当院で Pipeline Flex を用いた脳動脈瘤に対する血管内治療を受けられた方
利用する診療記録	年齢、性別、脳動脈瘤の部位、大きさ、治療内容、治療結果、経過など
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体、郵送、電子的配信 等により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、Flow Diverter (Pipeline Flex) を用いた血管内治療の効果および安全性について検討します。
共同研究機関名	石井 暁 京都大学 脳神経外科# 伊藤 靖 信楽園病院 脳神経外科# 今村 博敏 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科# 江面 正幸 仙台医療センター 脳神経外科 # 大石 英則 順天堂大学 脳神経外科# 坂井 信幸 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科# 杉生 憲志 岡山大学 脳神経外科# 寺田 友昭 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科# 東 登志夫 福岡大学筑紫病院 脳神経外科#

	兵頭 明夫 獨協医科大学埼玉医療センター# 藤中 俊之 大阪医療センター 脳神経外科# 松丸 祐司 筑波大学 脳神経外科、脳卒中予防医学講座# 松本 康史 広南病院 血管内脳神経外科# 宮地 茂 愛知医科大学 脳血管内治療センター# 吉村 紳一 兵庫医科大学 脳神経外科#
研究代表者	主任施設の名称: 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科 研究責任者: 坂井信幸
問い合わせ先	信州大学医学部附属病院 脳血管内治療センター センター長 小山淳一 住所: 松本市旭 3 丁目 1-1 電話: 0263-37-2690

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。